

令和7年度報告の要点

2025年度は、通常経済への本格的な回帰を図り、印刷の必要性やビジネスの本来のあり方を改めて問い直す一年とした。コロナ禍で変化した環境の中、紙が不当に悪者視される風潮に対し、JAGATは印刷の価値を再発信し、生成AIなどの新技術を活用した「必要とされる印刷ビジネス」を提案した。事業運営では、オンラインとリアルを融合したHybrid開催を基本方針とし、page展やJAGAT大会では本社設備を最大限活用した手づくり運営を実施。会員が気軽に集える場の整備にも取り組み、業界の活性化とコミュニティの再構築を目指した。

・2025年度通期予算：収入315,000千円／支出313,000千円／差益2,000千円

・収支実績

収入293,325千円（予算比93.1%、前年比96.6%）

支出291,734千円（予算比93.2%、前年比89.2%）

差益 1,591千円（予算差△409千円、前年差+24,947千円）

・会員数の増減

会員数：598社（内訳＝正会員：585社／団体会員：5団体／賛助会員：8社）

内 訳：入会4社（目標10社、昨年実績11社）／退会27社（予測20社、昨年度実績23社）

・会員誌『JAGAT info』を12冊刊行。

・『全国印刷会社のフリーペーパー調査』を実施。

・『第47回 印刷産業経営力調査 2025』を実施。

印刷経営に関する調査を実施（3～5月）。分析（5～9月）、回答社へのフィードバック、リアル&オンライン併催による報告会（9/30）、『印刷マネジメントブック2025』の刊行（10/1）、分析レポートの『JAGAT info』掲載（2025年7～11月号）。

・第64期DTPエキスパート認証試験をCBT方式にて実施（8/1・8/2）。本試験の申請者数は前年比99%、更新試験の更新率は84.9%。

・動画を中心とした eラーニング教材である「DTPエキスパート学科総合解説講座」を新規開講。

・『印刷白書2025』を発行。

・新入社員研修が好調。「学び放題サービス」に73名の申し込み(4,323千円)。単講座も含めると合計で5,216千円の売り上げ。

・page2026を開催。136社498小間が出展（前回144社480小間）。来場者は27,478名（前回24,580名、前回比111.1%）。

・pageカンファレンス・セミナーを全24本開催。延べ441名が参加。基調講演はpage会場で開催。141名が参加。

・職員の人員数

2025年度末 常勤役員3名、正規職員10名、非正規職員10名 計23名

2024年度末 常勤役員3名、正規職員8名、非正規職員12名 計23名

2023年度末 常勤役員2名、正規職員11名、非正規職員11名 計24名

■研究・教育部

●部門方針

印刷の普及・振興・発展を視野に、印刷全般の研究と会員への印刷情報の発信を通して、広く印刷ビジネスの成長に貢献すべく研究調査活動を展開する。研究調査領域は、①技術②メディア③市場から構成。研究調査の成果は会員への情報発信を通して、広く業界全般に届ける。

毎月の研究調査の成果は、機関誌『JAGAT info』を通して会員に届ける。年間の研究調査の成果は『印刷白書』に集大成する。会員への情報は、月例研究会、会員大会、pageカンファレンス等、オンラインも含めた様々な機会を通じて発信する。

デジタルメディアの加速度的な普及等により、印刷会社はより広い事業領域への対応を求められるとともに人手不足・採用難に対応するため一層の製造工程の効率化が必要となっている。そこで、2025年度は創注と効率化、それに対応するための人材育成をテーマとする。

「便色カード」サポートの普及啓発活動、大学等での講師活動、印刷会社が発行主体のフリーペーパー調査など、公益法人として積極的な印刷メディアの普及振興活動を継続する。資格試験制度はCBTスタイルの定着をめざす。

- ・page2026 展示会はリアル開催に向けて計画していく。印刷業界の最新トレンド情報を得やすい出展ブース、他団体とのコラボレーションゾーン、展示会場内セミナーイベントを企画を行うことで来場者増を図っていく。
- ・教育サービスは、各社の教育計画／教育体系づくりを支援しつつ、セミナー、通信教育、コンサルティング、書籍発行等の企画、プロモーション、運営実施をニーズに応えるようタイムリーに効率よく実行していく。

●計画の要点・重点目標

- ・研究会活動は「市場動向」「デジタル印刷」「自動化・効率化」「需要創造」を重点とした研究調査とミーティングを企画、展開して情報発信する。また、印刷業界の環境対応について、情報収集と発信を行う。
- ・印刷関連団体（日本印刷産業連合会・全日本印刷工業組合連合会等）への協力。
- ・『印刷産業経営動向調査』『デジタル印刷レポート』『印刷業毎月観測アンケート』『カラーマネジメント技術サポート』など、従来の研究調査・コンサルティングを継続する。
- ・資格試験では、CBTに移行したDTPエキスパートの認知度向上を図るとともに、より受験しやすい制度に近づける検討を続ける。
- ・page展は来場者のニーズに即した、展示内容、ゾーン形成、会場内セミナーイベントを企画することで、来場者の満足度と来場数を高めていく。結果として出展社の費用対効果と満足度を高めた、宣伝効果の高いpage展の企画の充実化に注力する。pageカンファレンスの一部やDTPエキスパート有資格者イベントなどを併催することでpageイベントの総合的な価値を高め来場者増を図る。
- ・教育商品の主体であるセミナーは、オンラインライブ配信セミナーの開催に加え、いつでも繰り返し学習ができるオンデマンドセミナーの拡充も計画する。全都道府県の印刷関連企業が受講しやすい環境と機会をつくる。

◆研究会

2025年度実績

	予算	実績	差額
収入	11,900	8,551	-3,349
支出	800	386	-414
差益	11,100	8,165	-2,935

年々、会員数が減少。企画スタッフの減少により実施本数も減少。今期は有料参加者も大幅減。

日程	テーマ	講師	参加人数	売上
7月8日	紙以外への印刷ビジネス	山川 誠 氏（イメージ・マジック） 三輪 直之 氏（シンクイノベーション） 原田 智充 氏（ミマキエンジニアリング）	37	92,400
7月29日	拡大!!印刷ビジネス	遠山 亮 氏（DI Palette） 山本 堅嗣宣 氏（ヤマゼンコミュニケーションズ） 荻野 賢 氏（富士フイルムビジネスイノベーション）	28	26,400
7月31日	流通小売業の課題と店舗支援の最新手法 ー成長業態、チラシ事例、リテールメディア、 流通とAI、アメリカの状況ー	祝 辰也 氏（流通経済研究所） 有村 潤也 氏（読売IS） 山岸 祥晃 氏（TOPPANデジタル） 藤井 建人（JAGAT）	21	83,600
8月22日	印刷ノウハウを活かした新デジタルビジネスへの道 ーInDesignをベースにしたデジタルコンテンツ作 成と配信アプリ生成ー	徳永 修 氏（デジタルハリウッド大学） 岩本 崇 氏（アドビ）	34	66,000
9月2日	拡張！！色空間、質感：プロセスインキCMYKの 先は？	山口 岳志 氏（コニカミノルタ） 山田 秀邦 氏（SCREEN GP ジャパン） 安田 蓮 氏（SCREENグラフィックソリューションズ） 有蘭 重徳 氏（SCREENグラフィックソリューションズ） 長尾 健作 氏（パーチ）	29	101,400
9月30日	印刷会社の経営状況と経営戦略2025 ー有力印刷会社100社超の最新調査結果からー	藤井 建人（JAGAT）	67	184,800
10月14日	ラベルエキスポ2025報告：デジタル印刷展開の ゆくえ	星名 勲 氏（JAGATテクノトレンド懇談会委員） 木村 克己 氏（SCREENグラフィックソリューションズ） 木戸 真一朗 氏（コニカミノルタ）	21	13,200
11月18日	『印刷白書2025』発刊記念セミナー	坂口雄人 氏（キヅキウム） JAGAT郡司、藤井、花房、吉村、笹沼	35	206,800
3月10日	最新の色管理ソリューションへの招待	松下 浩一郎 氏（コニカミノルタ） 出口 慶 氏（日本HP） 中井 大介 氏（富士フイルムビジネスイノベーション）	19	57,200
3月17日	page2026から読み解く印刷の未来	宮本 泰夫 氏（バリューマシーンインターナショナル） 影山 史枝 氏（スイッチ） 笹沼 信篤 氏（JAGAT）		
3月31日	TOPIC技術セミナー2026			
合計			291	831,800

◆研究調査事業

- 月刊誌『JAGAT info』の発行（年12回）
 - ・毎号の連載では、「デジタル印刷最前線」「デジ印奏論」「技術トレンド:グラフィックス」「Education」「経営ウォッチング」「マーケティング情報」「キーワード」「ワールド・プリント・サテライト」など印刷産業の周辺関連情報を広く提供する。
 - ・特集と不定期連載では、5号にわたって掲載する『印刷産業経営動向調査（業績編・戦略編・新技術サービス編・設備編・需要編）』のほか、「Recreating the Future」「マーケティング・ナウ」「デザイン・トレンド」など、技術・教育・メディア・経営・海外など多面的な視点からタイムリーなトピックを取り上げる。
- 『印刷白書2025』（年1回）
 - ・印刷業界唯一の白書として、年間の研究調査活動を集大成して制作する。
- 第47回『印刷産業経営動向調査2025』
 - ・調査の設計と実施
 - ・調査結果の集計・分析
 - ・分析レポートのJAGAT infoへの掲載（7～11月号）
 - ・回答社への分析結果フィードバック（9月中旬）
 - ・報告会（9月下旬）
 - ・報告書の制作・刊行（10月上旬）
- 『印刷業毎月観測アンケート』
 - ・業況に関する調査・集計・分析・調査結果のフィードバックとJAGAT infoへの掲載
- 『印刷会社のフリーペーパー調査』
 - ・調査・集計・分析
 - ・調査結果のフィードバック
- デジタル印刷事例調査
 - ・実地調査とレポート作成
 - ・JAGAT infoへの掲載
- 地域活性ビジネス事例調査
 - ・実地調査とレポート作成
 - ・JAGAT infoへの掲載
- 印刷関連団体への協力・委員派遣
 - ・日本印刷産業連合会
 - ・全日本印刷工業組合連合会
 - ・東京都印刷工業組合等
 - ・日本印刷学会
 - ・日本写真学会
 - ・日本出版学会
 - ・一般財団法人経済調査会
- トピック技術セミナー
 - ・2025年の印刷関連注目技術を集約して開催
- pageカンファレンス・セミナー
 - ・カンファレンスは、基調講演ほか全7セッション、セミナーは前年を大幅に上回る18本を実施したものの1本当たりの参加人数は伸び悩み予算達成には至らなかった。

	予算	実績	差額
収入	4,900	3,477	-1,423
支出	900	742	-158
差益	4,000	2,735	-1,265

No.	テーマ	講師	参加人数	売上
基調	AI時代の印刷ビジネス再考（完結編）	網野 勝彦（研文社） 岡本 幸憲（グーフ） 本間 充（マーケティングサイエンスラボ） 郡司 秀明（JAGAT）	141	0
C1	印刷ビジネスの最新動向2026	藤井 建人（JAGAT）	45	153,000
C2	ソリューションビジネス転換への実践事例	一色俊慶（大伸社コミュニケーションデザイン） 宮本和佳（大伸社コミュニケーションデザイン）	25	111,000
C3	デジタル印刷ビジネスの鉄則	高本 禎郎（TOWA） 兵藤 伊織（パラシュート）	53	274,000
C4	事業創造のローカルゼブラ戦略	藤井 建人（JAGAT）	21	62,000
C5	Re:Connectが拓く挑戦と共創	飯尾 賢（岐阜文芸社）	23	59,000
C6	危機を乗り越える組織変革の進め方	鶴見 悠子（文方社） 大河 雅治（文方社） 坂口 雄人（キヅキウム）	31	229,000
		小計	339	888,000

No.	テーマ	講師	参加人数	売上
S1	印刷会社を知るべきWEBパートナー選定と発注のポイント	布施 貴規（株式会社BLY PROJECT）	5	44,000
S2	AI時代のWebマーケティング	中山 陽平（株式会社ラウンドナップ）	12	111,000
S3	2026年の“セキュリティ格付け”が始まる前に	横井 秀和（一般社団法人 日本個人情報安全協会）	12	126,000
S4	Figma入門～無料で使えるWebデザインの新定番ツール～	浅野 桜（株式会社タガス）	12	130,000
S5	「小さくても強い会社」を作る販売戦略	吉見 範一（日本営業ツール研究所）	13	139,000
S6	実践！動画制作ディレクション	重徳 明彦（株式会社シネマチック）	10	94,000
S7	知らないと損をする工場レイアウト標準設計アプローチ	添田 英敬（MEマネジメントサービス）	18	205,000
S8	やりがいと理念のアピールで人を集める採用ブランディング	小澤 歩（有限会社グレイズ）	7	74,000
S9	不意のトラブルに備える！macOS & Windowsの作業環境構築・トラブル対策ガイド	尾花 暁（デザイナー）	9	101,000
S10	口下手・あがり症でも売れる！サイレントセールスのすすめ	渡瀬 謙（有限会社ピクトワークス）	8	81,000
S11	デザインの役割と基本セオリー	大里 浩二（帝塚山大学教授）	15	155,000
S12	深化するDM	吉川 景博（フュージョン株式会社）	11	113,000
S13	印刷会社の新規事業、テーマを引き出す営業手法とテーマ性評価	中村 大介（株式会社如水代表 / 弁理士）	11	121,000
S14	リスクを価値に変えるAI戦略	影山 史枝（株式会社スイッチ）	25	284,000
S15	すぐに使えて成果も出せる！画像生成AIのビジネス活用法	内匠 強志（株式会社Tak-Me） 越ヶ谷泰行（一般社団法人DX World）	12	125,000
S16	売れる営業はここが違う！いつもうまくいく営業の秘訣	戸谷 有里子（Sorriso）	10	109,000
S17	AI スキルを“学ぶ”から“使う”へ～効率化から成長のエンジンにつなげるロードマップ	高橋 俊明（株式会社TOMUP）	33	366,000
S18	いまさら聞けないカラマネの基礎知識	庄司 正幸（JAGAT）	20	211,000
		小計	243	2,589,000

- コンサルティング（適宜）
 - ・企業経営分野（見える化サポート）
 - ・カラーマネジメント分野
 - ・その他

◆資格制度

*計 画

- ・本試験 CBT 方式の受験者拡大により、全国各地の印刷関連事業人材のスキル向上を目指す。
- ・模擬試験、通信講座、実技用教材については、本試験 CBT 導入に合わせ、既存形式に捉われず、より受講者の実態に即した柔軟な運用（オンライン化、小冊子販売等）を検討、調整する。
- ・実技試験教材の充実により、実制作人材のスキルシフトをサポートする。
- ・新規受験見込み者および有資格者に対し、各種コンテンツ発信を充実させ、普及推進を図る。
- ・有資格者向けイベントを年 2 回開催し、資格を保有するメリットを高めることで資格更新維持に努める。1 回は page2026 会場での実施。

2025 年度実績

	予算	実績	差額
収入	27,000	22,977	-4,023
支出	10,600	9,862	-738
差益	16,400	13,115	-3,285

本試験実績

- ・ 第 64 期試験 2025 年 8 月 1 日・2 日実施

申請区分	申請者（人）	受験料売上（千円）	前年同期比
マイスター	104	2,392	132.4%
エキスパート	83	1,328	82.0%
アップグレード	10	100	222.2%
合計	197	3,820	110.1%

- ・ 第 65 期試験 2026 年 3 月 6 日・7 日開催

申請区分	申請者（人）	受験料売上（千円）	前年同期比
マイスター	72	1,152	91.4%
エキスパート	22	596	57.3%
アップグレード	8	80	49.3%
合計	102	1,738	75.4%

更新試験実績

第 64 期更新試験 9 月 1 日～30 日実施)

更新対象者（人）	申請者（人）	更新率
1,501	1,287	84.9%

第 65 期更新試験を 2026 年 4 月に実施
申請状況

更新対象者（人）	申請者（人）	更新率
976	820	84. 0%

- 2 段階制導入後初めて、マイスター取得希望者（学科・実技）がエキスパート取得希望者を上回る。昨年刊行した実技解説書『DTP エキスパート・マイスターBOOK』の効果と推察される。
- 会場型 CBT 方式により、各地域での受験が広まる。（受験会場 26 都道府県 80 会場）
- e ラーニング講座（問題ドリル、カリキュラム解説講座）の普及、実技添削講座を企画
e ラーニング講座以下 3 コースを開講

講座名	対象・内容
DTP エキスパート学科総合解説講座	学科受験者および印刷物制作初学者向け全体解説動画講座（44 本 合計約 17 時間半）
DTP エキスパート学科問題演習ドリル	学科受験者向け問題演習
DTP エキスパート・マイスター実技添削講座	実技受験者およびデザイン制作書学者向け解説・添削講座

- 資格者の継続学習を牽引する最新動向を扱う勉強会 [JAGAT エキスパート・ラボ]
各回とも 100 名近くが申し込み・参加し、印刷人材のスキル形成と資格更新の動機付けにつながっている。
開催テーマ：
第 1 回：『プロだからこそ持っておくべきデザインスキルと教養』
第 2 回：『顧客のマーケティング支援に活用する AI』
第 3 回：『付加価値を高めるフォントの使い方』
第 4 回：『【JAGAT info ✕ エキスパート・ラボ共催】生成 AI の普及に伴う来歴透明性の現在地ー実務者視点の課題 』

- 資格関連書籍教材

書籍名	販売冊数 2025 年度累計
DTP エキスパート・マイスターBOOK	221 冊

- 印刷人材に関する調査
更新時アンケート調査を活用した印刷中堅人材の調査
- 他団体への協力
アビリンピック東京大会 DTP 競技委員（2026 年 2 月 14 日実施）

●計画の要点・重点目標

◆会 員

【通期報告】

- ・ 2025 年度入会実績 4 社（目標 10 社、2024 年度実績 11 社）
- ・ 退会は上期 17 社、下期 10 社、合計 27 社で想定より上回る。
- ・ 退会数は昨年度より 4 社増加、入会が 7 社減少し、結果として会員数は期首より 23 社減で、減少傾向は続いている。

●会員状況・会員数

2026年2月末における会員数は以下の通り。

会員数：598社（内訳＝正会員585社／団体会員：5団体／賛助会員：8社）

<入会>

・上半期1社（昨年度実績7社） ※上期目標5社

会員番号	社名	口数	地域	理由
4069	昭和印刷(株)	2	東京(千代田区)	新入会

・下半期3社（昨年度実績4社） ※下期目標5社

会員番号企	社名	口数	地域	理由
4070	(株)エキスパートスタッフ	2	東京(中央区)	再入会
4071	ブラザー工業(株)	2	愛知	再入会
4072	ピツニーボウズジャパン(株)	2	東京(品川区)	再入会

<退会>

・上半期17社（昨年度実績12社） ※上半期退会予測10社

会員番号	企業区分	社名	口数	地域	理由
0037	印刷	山藤三陽印刷(株)	10	北海道	諸般の事情
0155	印刷	(株)日立ドキュメントソリューションズ	20	東京(千代田区)	印刷業から撤退
0536	印刷	(株)杜陵印刷	5	岩手	経費削減
0668	印刷	西岡総合印刷(株)	2	和歌山	諸般の事情
0846	印刷	小竹印刷(株)	2	東京(台東区)	廃業
0850	印刷	佐々木印刷(株)	2	広島	2025年3月に閉業
0896	印刷	(株)川原田印刷社	2	大分	諸般の事情
0950	印刷	(株)フジプラス	2	大阪	日本創発グループ業務提携
1151	印刷	(株)ディグ	5	東京(港区)	諸般の事情
1696	メーカー	富士通(株)	2	東京(大田区)	諸般の事情
2341	情報	(株)ベネッセコーポレーション	2	東京(都下)	事業環境変化のため
2380	印刷	北日本印刷(株)	3	富山	諸般の事情
2856	印刷	ピー・エス・シー(株)	2	東京(足立区)	破産
2896	印刷	アイシーティールink(株)	2	大阪	諸般の事情
2911	メーカー	DMT Solutions Japan(株)	2	東京(品川区)	日本での事業撤退
4030	印刷	(株)イセトー	2	東京(中央区)	諸般の事情
4057	メーカー	ピツニーボウズジャパン(株)	2	東京(品川区)	諸般の事情

・下半期10社（昨年度実績11社） ※下半期大会予測10社

会員番号	企業区分	社名	口数	地域	理由
0740	印刷	小倉美術印刷(株)	2	大阪	諸般の事情
1116	印刷	電算印刷(株)	4	長野	諸般の事情
1834	印刷	(株)印刷アド	3	東京(中央区)	諸般の事情
2487	印刷	(株)川口印刷工房	2	千葉	会社閉業
2493	印刷	研精堂印刷(株)	2	岡山	経費節減
2547	印刷	佐川印刷(株)	4	京都	諸般の事情
2831	印刷	(株)堀内印刷所	2	東京(千代田区)	諸般の事情
2873	情報	(株)第一学習社	2	広島	諸般の事情
2906	印刷	(株)アドピア	2	東京(港区)	諸般の事情
4009	デザイン	(株)ジュリアジャパン	2	北海道	諸般の事情

◆交流イベント／サービス

●JAGAT 大会

【通期報告】

- ・10月21日にリアルとオンラインのハイブリッド方式で日本印刷技術協会本社にて実施。

＜内容＞

基調講演：生成 AI と印刷業界

西脇資哲氏（日本マイクロソフト エヴァンジェリスト）

JAGAT からの報告：印刷業界の現状

JAGAT 研究・教育部 シニアフェロー 藤井 建人

JAGAT からのお知らせ

パネルディスカッション：AI 時代の印刷ビジネス再考

スピーカー

最所真一氏（福博印刷株式会社 データビジネスソリューション課 課長）

網野勝彦（JAGAT 会長）

山本久喜（JAGAT 副会長）

モデレーター

郡司秀明（JAGAT 専務理事）

***実績 参加者 198 名**

◆page／イベント

【通期報告】

- ・page2026 リアル展示会 ＊テーマ：「Re:Connect ～再びつなぐ、印刷のチカラ。」

- ・出展実績：136 社 498 小間（前回 144 社 480 小間）
- ・来場者数：27,478 人（受付通過者人数、前回は 24,580 人）
⇒収入実績は計画比 101.8%、前回比 105.7%

	予算	実績	差額
収入	119,000	122,600	3,600
支出	64,000	59,095	-4,905
差益	55,000	63,505	8,505

- ・昨年に引き続き基調講演を展示会場内の特設セミナー会場にて開催
- ・展示会場内の新企画ゾーンとして「紙以外印刷ゾーン」「自動化ゾーン」を設置、また前回から設置している「工場ソリューションゾーン」も継続

◆広 告

【通期報告】

- ・計画は、広告枠 Ji誌 70本以上（企画広告6本以上を含む）、不定期媒体などの広告枠 10本以上に対し、実績はJi誌：定期広告（57本）にとどまった。

	予算	実績	差額
収入	6,500	4,513	-1,987
支出	500	342	-158
差益	6,000	4,171	-1,829

◆通信教育

JAGAT の通信教育は、唯一業界に特化した講座を提供できるという強みをもつ。特定時間の拘束や場所・距離といった制約を受けないというメリットとともに、これを広くアピールしていく。中堅規模の企業開拓、そのための内定者教育としての「新入社員コース」を中心としたプロモーションとともに、セミナーのフォローアップ教育としての連携を図る。

*計 画

JAGAT：13 講座+受託販売講座：14 講座 400 名受講

- ・「新入社員コース」の拡販。副教材のオンデマンド動画セミナーを全面に、内定者・新入社員教育への採用促進を進める。
- ・「新入社員コース」からのステップアップ教育としての「印刷技術・基本コース」への流れを促す。
- ・既存大口受注企業の継続受注。
- ・継続的な各コースのブラッシュアップ（増刷時）。

【通期報告】

	予算	実績	差額
収入	9,700	7,390	-2,310
支出	2,600	1,746	-854
差益	7,100	5,644	-1,456

- ・ JAGAT設立当初から行っている事業であるが、利用者は長期にわたり漸減が続いている。
- ・ 現在13コースがあるが、「新入社員コース」が売上の半分を占める。それに「印刷技術・基本コース」と「カラーマネジメント基礎と実務」を加えた3コースで売上の8割近くを占める。
- ・ 顧客別では、特定の顧客が売上の約25%を占める。
- ・ 専用の教材（副読本）を作成しているコースもあり、体系的に整理されているという評価がある。従来の通信教育という学習スタイルに固執することなく、教材のコンテンツを別のかたちで活用していくことを検討していきたい。

商品名	2025年度			2024年度	
	数量	売上額	構成比	数量	売上額
新入社員コース	195	¥3,596,780	48.7%	218	¥4,048,880
印刷技術・基本コース	61	¥1,283,700	17.4%	88	¥1,725,680
カラーマネジメント基礎と実務	35	¥858,000	11.6%	24	¥562,100
レイアウトデザイン基本	16	¥249,700	3.4%	26	¥420,200
印刷営業の基本と実務	16	¥402,600	5.4%	20	¥473,000
印刷技術基本コース	11	¥303,600	4.1%	10	¥277,200
知っておきたい製本加工の知識と管理	11	¥235,400	3.2%	6	¥125,400
印刷技術者トラブル解決コース	6	¥168,300	2.3%	10	¥280,500
印刷現場の予防保全	3	¥90,200	1.2%	4	¥105,600
印刷技術キホンのキ	3	¥26,400	0.4%	4	¥35,200
印刷技術者のための品質アップ講座	2	¥56,100	0.8%	3	¥75,900
チラシ・DM企画提案	1	¥20,900	0.3%	1	¥20,900
DTPエキスパート学科問題演習ドリル	1	¥8,800	0.1%		
マーケティング発想力育成			0.0%	1	¥26,400
DTPエキスパート基本知識			0.0%	23	¥506,000
コンペで勝てる印刷営業力を磨く			0.0%	4	¥39,600
JAGAT提供コース計	361	¥7,300,480	98.8%	442	¥8,722,560
提携団体コース計	5	¥55,550	0.8%	11	¥107,800
その他		¥34,369			¥35,025
合計	366	¥7,390,399	99.5%	453	¥8,865,385

◆刊行物

JAGAT の情報発信ツールとしてのパブリッシングを継続していく。

『みんなの印刷入門』『新版 DTP ベーシックガイド』『オフセット印刷技術』『トラブル解決』などの印刷業界基本図書のテキスト採用等による販売維持。新受験制度となった DTP エキスパート受験促進もからめた対策参考書の販売。『印刷白書』『印刷マネジメントブック』といったコアな統計情報など各種レポート類の発行、拡販を通じて公益事業体としてのパブリッシング、コンテンツ発信に努める。

*計 画

JAGAT 発行 15 点＋受託販売 合計 2,000 冊

- ・基本図書『みんなの印刷入門』及び『新版 DTP ベーシックガイド』のテキスト採用に向けたスクールへのプロモーション
- ・『DTP エキスパート受験サポートガイド』受験促進に合わせた PR
- ・基本図書増刷時における内容のアップデート、ブラッシュアップの継続。

【通期報告】

	予算	実績	差額
収入	6,000	5,823	-177
支出	2,900	2,009	-891
差益	3,100	3,814	714

※印刷白書除く

※10月より一部書籍の価格を改定、改定書籍と価格は下記の通り。

書籍名	旧価格（税込）	新価格（税込）
みんなの印刷入門	¥2,420	¥3,600
新版 DTP ベーシックガイダンス	¥2,420	¥3,600
DTP エキスパート・マイスターBOOK	¥3,300	¥4,400
DTP エキスパート受験サポートガイド	¥2,970	¥4,200
眼・色・光	¥2,096	¥3,100

・『みんなの印刷入門』増刷：第12版2刷、1,200部

○販売実績（※印刷白書含む）

書籍名	2025年度			2024年度		
	冊数	売上額	構成比	冊数	売上額	構成比
みんなの印刷入門	820	¥2,144,186	30.7%	579	¥1,198,044	15.9%
印刷白書 最新版	101	¥1,127,917	16.2%	161	¥1,288,893	17.2%
新版DTPベーシックガイダンス	506	¥1,059,861	15.2%	666	¥1,277,092	17.0%
DTPエキスパート・マイスターBOOK	221	¥591,129	8.5%	458	¥1,108,800	14.8%
DTPエキスパート受験サポートガイド	216	¥524,139	7.5%	324	¥716,652	9.5%
オフセット印刷技術－作業手順と知識（増補改訂版第5刷）	151	¥460,696	6.6%	114	¥362,668	4.8%
印刷白書バックナンバー	30	¥223,733	3.2%	51	¥358,818	4.8%
オフセット印刷技術トラブル解決	49	¥111,716	1.6%	61	¥163,460	2.2%
製本加工ハンドブック 技術概論編（第4刷）	17	¥34,825	0.5%	38	¥104,908	1.4%
眼・色・光	49	¥112,144	1.6%	53	¥87,149	1.2%
製本加工ハンドブックソリューション編（第3刷）	8	¥10,574	0.2%	14	¥20,318	0.3%
製本加工ハンドブック マネジメント編（第3刷）	8	¥8,726	0.1%	9	¥11,838	0.2%
オフセット印刷の変動要素230（2版3刷）	7	¥7,386	0.1%	35	¥42,600	0.6%
印刷トップセールスマンの条件	3	¥7,333	0.1%	7	¥17,808	0.2%
印刷受注必携（電子書籍版）	2	¥2,750	0.0%	1	¥1,238	0.0%
デジタルハンドブック（初版第1刷）	1	¥2,200	0.0%	4	¥6,492	0.1%
便覧 文字組みの基準（初版5刷）	1	¥1,227	0.0%	7	¥10,247	0.1%
page会場JAGAT書籍売上	1	¥104,650	1.5%	1	¥104,202	1.4%
送料	176	¥98,360	1.4%	340	¥181,620	2.4%
委託書籍売上計（印刷料金他）	63	¥341,550	4.9%	97	¥451,231	6.0%
小計	2430	¥6,975,102	100%	3020	¥7,514,078	100%

◆セミナー事業

印刷技術から営業、マーケティング、デザインまで印刷業界に特化した内容でセミナーを展開していく。また、受講者の教育効果を追求するために、グループワークを取り入れての実践型セミナーも強化していく。採用難への対応、早期離職防止のために体系的な教育プログラムの検討、提案を行っていく。

***計 画**

定期プログラム 45 講座を準備し年間 90 回開催、総受講者数 800 名を予定する。

- ・新入社員向け研修は、2024 年にリニューアルし、会場受講&オンデマンドによるハイブリッド参加ができる学び放題サービスの販売拡大を図る
- ・大型ゼミの販売拡充（工場長養成講座、印刷機長講座、印刷営業マネージャー養成講座）
- ・全国都道府県の方の参加利便性を高めるため、オンラインライブ配信型セミナーにシフトする
- ・繰り返し学習できるオンデマンド配信セミナーの販路を拡大する
- ・講師の発掘及び新規セミナーの開発
- ・生産性向上訓練の受託
- ・個別企業への講師派遣研修の拡充

【通期報告】

	予算	実績	差額
収入	30,000	22,559	-7,441
支出	9,000	6,335	-2,665
差益	21,000	16,224	-4,776

- ・新入社員研修が好調。「学び放題サービス」に 73 名の申し込み(4,323 千円)。単講座も含めると合計で 5,398 千円の売り上げ。
- ・オンデマンド商品を拡充した結果、売上が倍増した（2024 年 1,181 千円⇒2025 年 2,579 千円）。6 月以降印刷業界概論(古谷講師)、会社数字(中島講師)、コンプライアンス(澤竹講師)、製本加工(風戸講師)ラインナップに加えた。
- ・企業派遣型の研修を 4 社開催

【売上減少の要因】

- ・大型講座が不振
印刷工場長養成講座(3 社)
印刷機長養成講座（中止）
印刷営業マネージャー養成講座（中止）
- ・通常セミナーの 1 本当たりの集客人数減（20 名を超えたのは動画の 1 本のみ）
情報収集や知識習得型のセミナーは競合が激化。各種無料セミナー（メーカー含む）、YouTube 動画、生成 AI などが競合相手。選択肢が増え告知が相手に届きにくくなっている。

	2025		2024	
	実績	構成比	実績	構成比
新入社員研修	5,398,800		3,972,100	
秋の印刷入門	442,200		701,800	
小計	5,841,000	25.9%	4,673,900	16.5%
通常セミナー	3,891,800	17.3%	4,870,400	17.2%
オンデマンド配信	2,579,000	11.4%	1,181,400	4.2%
生産性向上支援訓練	5,500,000	24.4%	6,050,000	21.4%
大型講座	990,000	4.4%	5,112,000	18.1%
派遣講座	3,085,800	13.7%	6,384,500	22.6%
その他	671,400	3.0%		
合計	22,559,000	100.0%	28,272,200	100.0%

通常セミナーの実施実績

No.	開催日	セミナー名	講師	2025		2024		前年差
				売上	人数	売上	人数	
1	4/24(木)	まだ間に合う！脱炭素経営入門	坂田・田崎	¥82,500	5	¥135,300	7	-52,800
2	5/14(木)	ゼロから始めるWebを受注するための営業術	布施	¥181,500	10	¥702,900	41	-521,400
3	5/27(火)	デモで制作手法を学べるDTPスキルを活かしたデジタルコンテンツ制作	浅野	¥226,600	14	¥243,100	14	-16,500
4	6/5(木)	ゼロから始めるWebディレクター	布施	¥107,800	7	¥341,000	20	-233,200
5	6/6(木)	OJTトレーナー制度入門	上妻	¥15,400	1	新規1		15,400
6	6/17(火)	印刷、後加工の仕事に役立つ製本加工の基礎知識	風戸	¥155,100	9	¥429,000	25	-273,900
7	6/20(金)	PDF入稿の運用方法とトラブル対策	尾花	¥71,500	4	¥478,500	25	-407,000
8	6/26(木)	営業と制作とのリレーションシップ構築に必要なことは何か	布施	¥82,500	5	¥185,900	11	-103,400
9	8/28(木)	AIと楽しく働く！クリエイターのための生成AIマインドセット	浅野	¥264,000	15	新規2		264,000
10	9/4(木)	コンペで勝つ！企画提案の3つの極意	布施	¥77,000	5	¥165,000	10	-88,000
11	9/16(火)	印刷物・広告制作の「品質」と「信頼」を両立！校正＆倫理実践講座	橋口	¥155,100	9	新規3		155,100
12	10/7(火)	工場の生産性を向上させる5S活動	坂田	¥88,000	5	¥134,200	8	-46,200
13	10/8(水)	印刷品質と予防保全	タケミ	¥253,000	13			
14	10/15(水)	印刷品質と印刷材料知識	タケミ	¥93,500	5			
15	10/17(金)	今、仕事に活用できる画像生成AIとその進化	樋口	¥201,300	12	¥609,400	36	-408,100
16	10/28(火)	共感され、高くても選ばれる印刷会社のSNSブランディング	小澤	¥196,900	11	新規4		196,900
17	11/7(金)	最新版!DTPアプリケーションの徹底活用	尾花	¥286,000	16	¥264,000	14	22,000
18	11/11(火)	"AI、SNS時代の"動画受注の基礎知識	重徳	¥288,200	18	新規5		288,200
19	11/18(火)	ヒューマンエラー防止セミナー	坂田	¥129,800	7	¥149,600	9	-19,800
20	11/25(火)	デザイン・レイアウトの基本知識	樋口	¥135,300	7	¥251,900	16	-116,600
21	12/2(火)	グラフィックデザイン 表現技法の活かし方	久保田	¥99,000	5	新規6		99,000
22	12/9(火)	"SNS、AI時代"動画ディレクター基礎知識	重徳	¥454,300	27	新規7		454,300
23	2026/1/22(木)	現場で差がつく！デジタル印刷の“実践使いこなし”講座	兵藤	¥124,300	7	新規8		124,300
24	2026/3/4（水）	印刷営業パーソンをコンサルタントにする方法	豊田礼人	¥123,200	8	新規9		
小計				¥3,891,800	225	¥4,870,400	285	-978,600

オンデマンド配信セミナーの利用実績

No.	開催日	セミナー名	講師	2025		2024		前年比
				売上	人数	売上	人数	
1	6月～2026年2月	印刷製作入門講座	古殿	¥1,244,400	42	¥866,800	31	377,600
2	4月～2026年1月	印刷見積り基礎講座	高見	¥567,900	19	¥253,000	10	314,900
3	4月～2026年3月	販促提案に必要なマーケティング入門講座	小澤	¥259,600	14	¥61,600	4	198,000
4	6月～2026年2月	印刷業界概論	古谷	¥284,900	16	新規1		284,900
5	6月～2026年2月	印刷会社の仕事のしくみ～会社数字～	中島	¥66,000	6	新規2		66,000
6	6月～2026年2月	印刷会社の仕事のしくみ～コンプライアンス～	澤竹	¥0	0	新規3		0
7	6月～未定	製本加工の基礎講座	風戸	¥156,200	8	新規4		156,200
小計				¥2,579,000	105	¥1,181,400	45	1,397,600

■西部支社

*方針⇒支社としての役割の充実

- ・会員および幅広い企業・団体・個人に対し、印刷関連の情報発信、人材育成等を行うことにより、それぞれの発展に貢献する。
- ・印刷および関連団体との協力関係をより強化し、情報交換および人材育成の機会を創出する。

*通期報告

- ・セミナー45 講座（オンライン配信講座 26 本、個別研修 6 社、2 団体）開催、549 名受講。
- ・厚生労働省所管の生産性向上支援訓練 8 講座実施。
- ・オンライン配信講座および演習付き講座の拡充を実施。
- ・西部支社の来客対応を含めた多目的活用、セミナー会場費削減の継続。

【上半期報告】

- ・セミナー23 本開催、受講者 311 名、売上 7,311 千円。
- ・生産性向上支援訓練（12 時間訓練）を 5 講座実施。
- ・個別企業研修、印刷関連団体向け講座、公立学校との共同講座を実施。

【下半期計画】

- ・新たなテーマ、印刷業界に適した講座を開発する。
- ・通常の座学教育だけではない西部支社独自の実践講座を開催する。
- ・印刷関連団体との連携を強化し、多様な切り口の情報を提供する。

■財務計画推進室

*計 画

- 1) 建物老朽化に伴う問題について
 - ・保有コスト（修繕費、固定資産税等）の増加、災害発生時の人命リスク
 - ・貸借移転、購入移転の 2 択で検討、社員数 24 名に見合った建物面積の物件を模索
 - ・一般入札方式による売却方式の選定
 - ・確定測量、アスベスト調査の実施検討
- 2) 資産運用のポートフォリオの見直し
 - ・米国債、ETF、株式の組み込み
- 3) バックオフィスシステムのクラウド化、システム統合

【上半期報告】

<金融>

- ・「米国債（ゼロクーポン債）」「TMFDirexion デイリー20 年超米国債ブル 3 倍 ETF」運用

<財務>

- ・区分経理の導入に向けた、会計区分別の貸借対照表および正味財産増減計算書の算出
- ・会計監査の方式の見直し
- ・収支相償、遊休財産保有制限の会計ルールと JAGAT の財務実態に伴うリバランス検討

<不動産>

- ・金融機関と自社ビルにおける CRE 戦略について協議

【下半期報告】

<業務効率化とコスト削減>

- ・社内バックオフィス業務の効率化と標準化の準備

<財務>

- ・新会計基準への対応および持続化に向けた会計監査の方式の検証
- ・区分経理導入による収益事業の利益の 51%以上を公益会計へ計上を検証
- ・遊休財産保有制限のルールに伴い、現預金の特定資産計上等のリバランス実行
- ・公益財団ではなく公益社団法人に即した会計運用（基本財産削除）への見直し
- ・臨時総会資料作成（シミュレーションレポート）

■管理部

*計 画

- ・老朽化する施設設備の今後の保有コスト及び災害発生時等のリスク検討
- ・築年が経過した建物の更新方法の検討（賃借移転、売却後の購入移転等）
- ・インボイス制度・電子帳簿保存法への適切な対応。
- ・遊休資産の有効活用と社内環境整備。
- ・適正な人材募集活動。

【上半期報告】

<採用>

- ・職員採用の書類選考および面接の実施→（研究・教育部 1 名、管理部 1 名採用）

【下半期報告】

- ・PCA 公益会計システム導入および試験運用
- ・経費精算ソフトと経理システム API 連携およびペーパーレス化の検証

■ガバナンス及び内部管理体制について

当法人は、公益認定法人としての社会的責任を踏まえ、社員総会、理事会及び監事による適切な機関運営のもと、法令、定款及び諸規程に基づき、適正かつ透明性の高い法人運営に努めております。

理事会は 32 名の理事により構成され、年 3 回開催し、事業計画、予算、決算、重要な業務執行その他法人運営上の重要事項について審議・決定しております。また、各理事の職務執行状況について報告を受け、相互に監督を行うことにより、理事会としての監督機能の確保に努めております。

理事会の運営に当たっては、議案資料の事前共有、議事内容の適切な記録及び保存等を通じ、意思決定過程の適正性及び透明性の確保を図っております。

監事 2 名は、理事の職務執行の状況及び会計処理の適正性について監査を行い、必要に応じて意見を述べるなど、監査機能の実効性確保に努めております。

事務局（23 名）は、理事会決議に基づき、公益目的事業及び法人管理業務を適切に執行するとともに、経理、文書管理、情報管理その他内部管理業務について関係規程に基づき運営しております。

また、制度改正の趣旨を踏まえ、コンプライアンス体制、リスク管理体制及び情報開示体制の継続的な充実を図り、公益法人としての説明責任の向上に努めてまいります。

■事業報告の附属明細書

2025 年度事業報告は本文にて事業等が詳細に説明され、したがって「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は不要につき、附属明細書は作成しない。

2026（令和 8）年 5 月

公益社団法人 日本印刷技術協会